

第17回 日本の次世代 リーダー養成塾

問い合わせ先: **日本の次世代リーダー養成塾**
専務理事・事務局長 加藤 暁子
(携帯: 090-1113-3914)

〒107-0062 東京都港区南青山5-12-28-403
Tel: 03-5466-0804 Fax: 03-5466-0842
Mail: info@leaderjuku.jp URL: <https://leaderjuku.jp/>

「ウィズ・コロナからポスト・コロナへ 社会をどう変革していくか～高校生からの提案」 「アジア・ハイスクール・サミット」福岡県宗像市での開催中止 オンラインに変更

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の中西宏明会長を塾長に、日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で17回目を迎えます。これまで巣立った卒塾生は2802人。日本や海外の大学や大学院に進学・留学した後に、社会人として、外交官、国家公務員や地方公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業、流通など日本を代表する企業や、国際機関、自ら世界各地でNGOを立ち上げて、社会のために貢献できる人財として、活躍しています。

昨年まで毎年、2週間、福岡県宗像市と佐賀県唐津市で合宿によるサマースクールを行ってきましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、いかに開催できるかを模索いたしました。8月8日(土)から12日(水)までと、8月23日(日)から9月13日(日)にかけての毎週日曜日に、日本や世界を代表する講師によるオンライン講義と、高校生が主役となって討議する「アジア・ハイスクール・サミット」の討議をオンラインで開催してきました。今年のリーダー塾に参加した高校生は、21都道府県174人です。

集大成の「アジア・ハイスクール・サミット」発表会を兼ねた合宿を9月19日(土)から22日(火)まで、福岡県宗像市のグローバルアリーナで行う予定にしていたが、高校生を選抜した参画道・県・市から年内の県をまたぐ修学旅行など学校行事が次々と中止になっていることなどから、オンラインへの変更を求められ、オンラインでの開催に切り替えることとなりました。

「アジア・ハイスクール・サミット」の発表会とともに、オンラインでしかできないアジア各地を結び、マレーシア次世代リーダー養成塾(クアラルンプール)と、今春来日予定でコロナ禍で留学が延期になっている日本政府「アジア高校生架け橋プロジェクト」の20ヵ国・地域からの高校生と「アジア・ハイスクール・サミット」のテーマである「ウィズ・コロナからポスト・コロナへ社会をどう変革していくか～高校生からの提案」について、9月20日(日)ディスカッションをします。

また、9月21日(月)午前10時から11時半まで、17回連続講師を務めるマレーシアのマハティール前首相が、「次世代リーダーがウィズ・コロナからポスト・コロナへどう社会を変革して、イノベーションを起こせるのか」と題して、オンライン講義をします。

また、世界遺産である宗像大社辺津宮(総社)を見学する予定になっていましたので、葦津敬之宮司に、日本古来の文化を守り伝えることの重要性、日本人として海や里、山の恵みに感謝し、環境を大切にすることをオンラインで講義していただいた上で、ビデオ鑑賞して、バーチャルで宗像の世界遺産を学びます。

【マレーシア次世代リーダー養成塾とのディスカッション】

9月20日(日)10:00~12:00

マレーシア次世代リーダー養成塾は、マレーシアのマハティール氏が、2018年5月に首相に返り咲き、「日本の高校生からは毎年呼ばれて講義をしているが、マレーシア国内では一度もない。多民族国家であるマレーシアでは、未来に向けて民族間の融和が何より大事だから、次世代リーダー塾をマレーシアにも開塾しよう」と、「マレーシア次世代リーダー養成塾」(Malaysia Future Leaders School=MFLS)の設立を提案して、閣議で決定されました。国家プロジェクトとして始まった MFLS は、青年スポーツ省が管轄し、1年かけて、2000校30万人の高校生から35000人が1次選考で決まり、全人口を構成するマレー人、中国人、インド人が一緒に150人ずつ9泊10日の合宿生活を州ごとに行い、昨年、11月に最も優秀な高校生リーダー200人が選ばれました。今年4月に、その代表が福岡や長崎を訪れる予定でしたが、コロナ禍で中止となってしまいました。今回は、80人の代表がディスカッションに参加することになりました。

ディスカッションでは、①教育②コミュニケーション(ITやSNSなど)③経済(格差問題など)④ビジネス(観光業など)の分科会に分かれて、ウィズ・コロナからポスト・コロナへ高校生が行う社会変革は何かを話します。

【日本政府「アジア高校生架け橋プロジェクト」とのディスカッション】

9月20日(日)14:30~16:30

アジア高校生架け橋プロジェクトは、日本政府がアジア20カ国・地域年間200人5年間で1000人の高校生を招聘しようと始まった全額奨学金制度。今年で3年目、本来なら3月末から来日する予定でしたが、コロナ禍で来日が延期になっています。来日すれば、全国の高校に通い、ホストファミリーや寮に滞在します。受け入れは、公益財団法人 AFS 日本協会が行います。

今回は、8クラスに分かれて、各国の高校でコロナ禍どう過ごしたのか、また、高校生たちがどんな取り組みをしているのかなどを日本語でディスカッションします。



【アジア・ハイスクール・サミット】

「ウィズ・コロナからポスト・コロナへ社会をどう変革していくか～高校生からの提案」

発表会=9月21日(月)13:00~16:45

リーダー塾では、講師による講義を受けることに加えて、期間を通して、決まったテーマのもとで塾生同士、徹底的に議論をして政策を打ち出す「アジア・ハイスクール・サミット」を実施しています。解決することが難しい社会課題に挑戦して、やがて近い将来、リーダーとなったときにどう、課題に取り組み、解決できるか、高校生のうちから経験するのが狙いです。

今年は、世界中を襲っている新型コロナウイルス感染症の拡大で、高校生たちも学校にいけない日々が3月から続き、一人一人が当事者となって、解決が難しい課題に日々挑戦してきました。そこで、「ウィズ・コロナからポスト・コロナへ社会をどう変革していくか～高校生からの提案」と題して討議します。

コロナ禍に今、世界中の人々が苦しんでいます。感染リスクを避けるために、生活の様式も一変し、コロナ禍による暴動、さらに今後、社会不安、企業の倒産、失業など、様々な問題が世界で深刻化します。

固定概念を取っ払って、自然科学、社会科学など分野を問わず、様々な方面からウイルスといかに共生して、新しい社会をつくりあげていくのか。次世代を担っていく高校生たちが、答えのない課題に柔軟な頭で激しく考えて、解決策を導き出すプロジェクト型の取り組みです。

具体的には、8つのクラスに分かれて、①コロナ禍での課題は何か②教育、医療、社会福祉、経済など、クラスごとに好きな分野を選び③その分野ごとにポスト・コロナの社会はどうあったらいいか具体策を出します。クラスでは、初日にサミットのまとめ役である学級委員を2人選出。サミットには、企業や地方自治体から派遣された担任の先生と、大学生のボランティアである学生リーダーが指導・サポートをします。

9月21日(月)13:00 から 16:45 まで、クラスごとの発表会を行います。コメンテーターは、期間中、講師も務めていただいた佐々木久美子・(株)グルーヴノーツ代表取締役会長、九州パンケーキの村岡浩司・(株)一平ホールディングス代表取締役社長、加藤暁子・日本の次世代リーダー養成塾専務理事・事務局長が行います。

【添付資料】

事業概要

講師一覧

オンライン講義カリキュラム表

塾生概要

塾生学校一覧

役員名簿

第17回日本の次世代リーダー養成塾 事業概要

1 主催者

日本の次世代リーダー養成塾

塾長：中西宏明／一般社団法人日本経済団体連合会会長

2 開催日程

- ① オンライン講義 2020年8月8日(土)～12日(水) 5日間
2020年8月23日(日)、30日(日)、9月6日(日)、13日(日) 計4回
- ② オンライン発表会 2020年9月19日(土)～22日(火) 4日間

3 塾生

対象：高校生（1年生～3年生） 174名

内 訳	参画県・市推薦枠 (北海道、青森県、岩手県、静岡県、岐阜県、和歌山県、愛媛県、 福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	144名
	全国からの一般公募枠	30名

4 カリキュラム概要

① 各界を代表する講師陣による講義

- 教養系 （哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など）
日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。
- ビジネス系 （日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど）
世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のあり方を伝えます。
- 国際系 （国際問題や外交、国連やNGO活動への理解）
世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけます。
- 人間学 （将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など）
人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

② プロジェクト型企画「アジア・ハイスクール・サミット」

会期中を通して、社会人や学生リーダーの指導のもと、20数人のクラスごとに社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「アジア・ハイスクール・サミット」を行います。

③ 宗像大社オンライン見学（DVD視聴）

宗像大社辺津宮（総社）を見学し、日本古来の文化を守り伝えることの重要性、日本人として海や里、山の恵みに感謝し、環境を大切にすることを学びます。

第17回日本の次世代リーダー養成塾講師

(敬称略、五十音順)

1. 明石 康 / 元国連事務次長、(公益)国立京都国際会館理事長
2. 葦津 敬之 / 宗像大社宮司
3. 麻生 渡 / 福岡工業大学最高顧問、元全国知事会会長
4. 小川 洋 / 福岡県知事
5. 金子 秀敏 / 毎日新聞客員編集委員
6. 笠谷 和比古 / 大阪学院大学法学部教授(専門、歴史学・武家社会論)
7. 鎌田 實 / 諏訪中央病院名誉院長
8. 榊原 英資 / (一財)インド経済研究所理事長、元財務相財務官
9. 佐々木久美子 / (株)グルーヴノーツ代表取締役会長
10. 滝 久雄 / (株)ぐるなび取締役会長・創業者、(株)NKB取締役会長・創業者
11. 田口 一成 / (株)ボータレス・ジャパン代表取締役社長
12. 出口 治明 / 立命館アジア太平洋大学学長
13. マハティール・モハマド / マレーシア前首相
14. 宮川眞喜雄 / 内閣国家安全保障局国家安全保障参与
15. 村岡 浩司 / (株)一平ホールディングス代表取締役社長
16. 村木 厚子 / 津田塾大学客員教授、元厚生労働省事務次官
17. 室伏 きみ子 / お茶の水女子大学長
18. 山口 祥義 / 佐賀県知事
19. 山本 太郎 / 長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野教授
20. 李 鳳宇 / 映画プロデューサー、(株)マンシーズエンターテインメント代表、
日本大学芸術学部映画学科講師
21. 加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾専務理事・事務局長、
(公財)AFS 日本協会理事長

(2020年9月18日現在)

第17回日本の次世代リーダー養成塾《オンライン講義》カリキュラム表（8月8日～12日・23日・30日・9月6日・13日・19日～22日）

敬称略

日	目	日	程	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
1	8/8 (土)		接続 確認		開会	小川 洋 福岡県知事	レポート	休憩	接続 確認	AHS 進行説明	接続 確認	山本 太郎 長崎大学熱帯医学研究所 教授	レポート	アジア・ ハイスクール・ サミット					
2	8/9 (日)		接続 確認		鎌田 實 諏訪中央病院名誉院長	レポート	休憩	接続 確認	明石 康 元国連事務次長	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット					
3	8/10 (月)		接続 確認		宮川 眞喜雄 内閣国家安全保障参与	レポート	休憩	接続 確認	金子 秀敏 毎日新聞客員編集委員	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット					
4	8/11 (火)		接続 確認		田口 一成 神ボーダレス・ジャパン 代表取締役社長	レポート	休憩	接続 確認	村岡 浩司 神一平ホールディングス 代表取締役社長	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット					
5	8/12 (水)		接続 確認		佐々木久美子 株式会社グルーヴノーツ 代表取締役会長	レポート	休憩	接続 確認	村木 厚子 津田塾大学客員教授	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット					
6	8/23 (日)		接続 確認		滝 久雄 株式会社ぐるなび 取締役会長・創業者	レポート	休憩	接続 確認	笠谷 和比古 大阪学院大学法学部 教授	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット		
7	8/30 (日)		接続 確認		李 鳳宇 映画プロデューサー	レポート	休憩	接続 確認	山口 祥義 佐賀県知事	レポート		アジア・ ハイスクール・ サミット		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット		
8	9/6 (日)		接続 確認		出口 治明 立命館アジア太平洋 大学学長	レポート	休憩	接続 確認	室伏 きみ子 お茶の水女子大学長	レポート	接続 確認	麻生 渡 元全国知事会会長	レポート	(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット		
9	9/13 (日)				アジア・ ハイスクール・ サミット		休憩	接続 確認	地球 BIRD	接続 確認	榊原 英資 一般財団法人インド経 済研究所理事長	レポート		(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット		
10	9/19 (土)													(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット発表準備			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット発表準備		
11	9/20 (日)		接続 確認		マレーシア次世代 リーダー養成塾 交流イベント	レポート	昼食		アジア・ハイス クール・サミッ ト発表準備		日本政府「アジア高校生 架け橋事業」 交流イベント	接続 確認	卒塾生発表	レポート			(任意)アジア・ ハイスクール・ サミット発表準備		
12	9/21 (月)		接続 確認		マハティール・ モハマド マレーシア第4代・7代首相	レポート	昼食	接続 確認	アジア・ハイスクール・サミット 発表		サミット ふりか えり	接続 確認	葦津 敬之 宗像大社宮司	宗像大社 見学			卒塾前夜祭		
12	9/22 (火)		接続 確認		卒塾式 目標宣言			HRへ											
				8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00

第17回日本の次世代リーダー養成塾 塾生概要

塾生総数 174名 21都道府県

○参画県推薦枠 144名

	都道府県	人数
1	北海道	6 名
2	青森県	20 名
3	岩手県	2 名
4	静岡県	11 名
5	岐阜県	6 名
6	和歌山県	13 名
7	愛媛県	11 名
8	福岡県	47 名
9	宗像市	6 名
10	佐賀県	21 名
11	うるま市	1 名
計		144 名

○一般公募枠 30名

	都道府県	人数
1	宮城県	1 名
2	群馬県	2 名
3	千葉県	2 名
4	東京都	3 名
5	神奈川県	2 名
6	愛知県	6 名
7	滋賀県	2 名
8	奈良県	1 名
9	大阪府	2 名
10	兵庫県	1 名
11	岡山県	1 名
12	愛媛県	1 名
13	福岡県	5 名
14	沖縄県	1 名
計		30 名

第17回日本の次世代リーダー養成塾 塾生学校一覧

21都道府県 104校

学校所在地	学校名
北海道	北海道札幌国際情報高校
	北海道札幌南高等学校
	北海道登別明日中等教育学校
	私立遺愛女子高等学校
青森県	青森県立青森工業高等学校
	青森県立青森高等学校
	青森県立三本木高等学校
	青森県立三本木農業高等学校
	青森県立田名部高等学校
	青森県立八戸北高等学校
	青森県立八戸高等学校
	青森県立八戸東高等学校
	私立青森明の星中学・高等学校
	私立八戸学院光星高等学校
	私立八戸工業大学第二高等学校
	私立八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校
岩手県	岩手県立高田高等学校
	岩手県立宮古高等学校
宮城県	宮城県立白石高等学校
群馬県	私立ぐんま国際アカデミー高等部
	私立共愛学園高等学校
千葉県	千葉県立木更津東高等学校
	私立麗澤高等学校
東京都	私立聖心インターナショナルスクール
	私立成城学園中学校高等学校
	私立富士見高等学校
神奈川県	私立洗足学園中学高等学校
	私立フェリス女学院高等学校
岐阜県	岐阜県立恵那高等学校
	岐阜県立大垣養老高等学校
	岐阜県立大垣桜高等学校
	岐阜県立岐阜高等学校
	私立済美高等学校
	私立麗澤瑞浪高等学校
静岡県	静岡県立磐田北高等学校
	静岡県立沼津東高等学校
	静岡県立浜松西高等学校
	私立静岡学園高等学校
	私立静岡県西遠女子学園高等学校
	私立静岡サレジオ高等学校
	私立常葉大学附属菊川高等学校
	私立星陵高等学校
愛知県	私立名古屋国際高等学校
滋賀県	私立立命館守山高等学校
大阪府	大阪府立桜塚高等学校
	大阪府立今宮高等学校
兵庫県	私立滝川高等学校
奈良県	奈良県立青翔高等学校
和歌山県	和歌山県立神島高等学校
	私立開智高等学校
	私立智辯学園和歌山高等学校
岡山県	私立岡山高等学校

学校所在地	学校名
愛媛県	愛媛県立今治西高等学校
	愛媛県立今治西高等学校伯方分校
	愛媛県立宇和高等学校三瓶分校
	愛媛県立松山北高等学校
	愛媛県立松山西中等教育学校
	愛媛県立松山東高等学校
	愛媛県立松山南高等学校
	愛媛県立三崎高等学校
	愛媛県立弓削高等学校
	私立松山東雲高等学校
福岡県	福岡県立ありあけ新世高等学校
	福岡県立香椎高等学校
	福岡県立春日高等学校
	福岡県立嘉穂高等学校
	福岡県立輝翔館中等学校
	福岡県立久留米高等学校
	福岡県立玄洋高等学校
	福岡県立小倉工業高等学校
	福岡県立小倉高等学校
	福岡県立早良高等学校
	福岡県立城南高等学校
	福岡県立筑紫丘高等学校
	福岡県立戸畑高等学校
	福岡県立柏陵高等学校
	福岡県立福岡高等学校
	福岡県立北筑高等学校
	福岡県立宗像高等学校
	福岡県立山門高等学校
	私立リンデンホールスクール中高学部
	私立飯塚高等学校
	私立久留米信愛高等学校
	私立自由ヶ丘高等学校
	私立筑紫女学園高等学校
	私立東海大学付属福岡高等学校
	私立福岡工業大学附属城東高等学校
	私立福岡雙葉高等学校
	私立福岡舞鶴高等学校
	私立明光学園高等学校
	私立祐誠高等学校
佐賀県	佐賀県立伊万里高等学校
	佐賀県立唐津西高等学校
	佐賀県立唐津東高等学校
	佐賀県立高志館高等学校
	佐賀県立佐賀西高等学校
	佐賀県立白石高等学校
	佐賀県立多久高等学校
	佐賀県立武雄高等学校
	佐賀県立致遠館高等学校
	私立佐賀学園高等学校
沖縄県	私立早稲田佐賀高等学校
	沖縄県立開邦高等学校
	沖縄県立普天間高等学校

「日本の次世代リーダー養成塾」役員等名簿

(五十音順 2020 年 9 月 18 日現在)

塾 長	中西 宏明／一般社団法人日本経済団体連合会会長
塾長代理	榑原 英資／一般財団法人インド経済研究所理事長
筆頭理事	小川 洋／福岡県知事
理 事	浅野 史郎／神奈川大学特別招聘教授
理 事 (顧問兼務)	麻生 渡／元全国知事会会長・学校法人福岡工業大学最高顧問
理 事	石原 進／九州旅客鉄道株式会社特別顧問
理 事	伊豆 美沙子／福岡県宗像市長
理 事	川勝 平太／静岡県知事
理 事	鈴木 直道／北海道知事
理 事	高橋 温／三井住友信託銀行株式会社名誉顧問
理 事	滝 久雄／株式会社ぐるなび取締役会長・創業者 株式会社NKB取締役会長 創業者
理 事	達増 拓也／岩手県知事
理 事	中村 時広／愛媛県知事
理 事	仁坂 吉伸／和歌山県知事
理 事	橋田 紘一／特定非営利活動法人九州・アジア経営塾理事長兼塾長
理 事	古田 肇／岐阜県知事
理 事	松尾 新吾／九州電力株式会社特別顧問
理 事	溝上 泰弘／株式会社ミズホールディングス代表取締役会長
理 事	三村 申吾／青森県知事
理 事	宗政 寛／株式会社サニックス代表取締役社長
理 事	山口 祥義／佐賀県知事
専務理事 (事務局長兼務)	加藤 暁子
監 事	遠藤 泰昭／九州電力株式会社常務執行役員